

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT Series 製品における Spring Data Commons の脆弱性(CVE-2018-1273 等) に対する報告

HULFT Series 製品における Spring Data Commons の脆弱性 (CVE-2018-1273 等) に対する報告をご案内いたします。

— 記 —

1. 脆弱性の内容

Spring Data Commons において、脆弱性が公表されました (CVE-2018-1273 等)。攻撃者に悪用されると、実行しているアプリケーションサーバの実行権限で、リモートから任意の OS コマンドが実行されるなどの可能性があります。

< Spring Data Commons の脆弱性に関する情報 >

▼Pivotal Software

CVE-2018-1273: RCE with Spring Data Commons

<https://pivotal.io/jp/security/cve-2018-1273>

▼Pivotal Software

CVE-2018-1274: Denial of Service with Spring Data

<https://pivotal.io/jp/security/cve-2018-1274>

2. 調査状況

上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内いたします。

<HULFT Series 製品 調査状況 - 2018年4月19日 9:00時点>

製品名	調査状況
HULFT	影響ありません。
HULFT BB	影響ありません。
HULFT8 Script Option	影響ありません。
HULFT IoT	以下の脆弱性の影響があります。 CVE-2018-1273, CVE-2018-1274 5月リリース予定の HULFT IoT Ver. 1.4.1 にて対応いたします。 HULFT IoT Ver. 1.4.0 以下をご利用のお客様は、HULFT IoT Ver. 1.4.1 への更新をご検討ください。
HULFT-HUB	影響ありません。
HULFT-DataMagic (Ver. 1, 2) DataMagic (Ver. 3)	影響ありません。

HULFT クラウド (Ver.1) HULFT-WebFT (Ver.2) HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)	影響ありません。
HULFT-WebConnect	影響ありません。
HDC-EDI Suite	影響ありません。
iDIVO	影響ありません。
SIGNALert	影響ありません。

【改訂履歴】

2018年4月25日	初版作成
------------	------

以上